



平成 29 年 12 月 18 日
伊勢市立大湊小学校
校長 後藤 安代

No.17

校内人権集会開催～児童会を中心に～

12月13日に、体育館で、校内人権集会を開催しました。

はじめに、児童会会長が「今日は、大湊小学校の全員が楽しく、幸せに過ごせるようになるためにみんなで考える時間にしたい。」とあいさつをしました。次に、5、6年生が考えた人権標語の中で、地域の方や保護者の皆さん、全校児童と職員が選んだすてきな3つの標語を紹介しました。

表彰された3人が、どんな気持ちで標語を考えたのかも紹介しました。どれも、心に響く標語です。みんなで守ってほしいです。

表彰された人権標語

声かけて	さそえる人に	なりたいな	高田いよし
友だちは	笑顔でいると	ふえていく	服部ゆうな
広げよう	笑顔と楽しさ	いっぱい	井倉しょう

その後1年生から6年生まで各クラスで人権について勉強したことを発表しました。1年生は、「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」をあげて、「言われてイヤなことを言うのははやめてほしいし、ふわふわ言葉をふやしていきたい」と発表しました。1年生が、「ちくちく言葉」を発表した時、自分が言われているように心に刺さりました。ちくちく言葉を使うのは、絶対やめてほしいです。2年生は、「友だちと仲良くするにはどうすればいいか」について発表しました。どれも、大切なことばかりでした。3年生は「うわさを広めない」ことを発表しました。真実ではないかもしれないことを広めていくことで、イヤな思いをする人が出ることもあるから、本当かどうか確かめると決意しました。4年生は、「きつい言葉」を使ってしまったとき、①言ってしまった本人②言われた本人③周りにいた人がどう行動すればいいかを発表しました。また、感情的になってしまったときには、「深呼吸をする」「自分の考えを伝え相手の考えを聞く」「だれかのせいにしない」という対処法も発表しました。一人一人の心を大切にしていってください。5年生は自分たちの生活を振りかえる中で、「すてきな所と残念な所」を見つけ、「残念な所」は「失敗した人への声かけ」や「笑顔でごまかす」でした。残念な行動の原因は「相手に悪く思われること」を恐れていることに気づき、「信頼し合える



クラスにしたい」と発表しました。信頼し合える仲間となって、ともに成長をしていって下さい。6年生は、これまでの学習の中で障害者差別や人種差別など様々な差別が残っていることを学び、自分たちの生活の中にある差別に気づきました。これからどうやって差別をなくしていくかそれぞれが考えた抱負を発表しました。自分で考えた抱負を実行していきましょう。

次に、児童会役員が「すてきな言葉、すてきな行動」というテーマで、自分がしてもらってうれしかったことや言われてうれしかった言葉についてインタビューをし、子どもたちが答えている映像を見ました。子どもたちの考えが見ている人によく伝わりました。

その後、児童会役員の皆さんが、「かっくん～どうしてボクだけしかくいのか～」という絵本の読み聞かせをしてくださいました。○の形の家族に□の形の「かっくん」が生まれ、成長し、自分のちがいを認め、□の良さを活かしながら前向きに生きていく話でした。児童会役員の皆さんが、読む練習を積んでくれて、とても聞きやすかったです。その後、絵本を聞いての感想を述べました。最後に全校で「ビリーブ」を歌いました。

45分という短い時間でしたが、児童会役員を中心に、「人権を守るためにどうしていくか」ということを真剣に考えることができました。この集会で学んだことや感じたことを元に、自分でどのようにすればいいか考えて、行動にうつしていきましょう。

この会へ14名の地域の方、保護者の方に参加をしていただき、ありがとうございました。子どもたちのことを温かく見守っていただき、励ましの拍手もいただきました。今後とも、温かい見守りや励ましをよろしくお願いします。



<参加された地域の方、保護者の方の感想～一部抜粋～>

- ・大人も大変勉強になりました。今日発表した事等を忘れずに、やさしい大人になって下さい。友だちを大切に！！
- ・全学年とも堂々と自分の考えをしっかりと発表していて、とても心強く思いました。これからの社会を背負っていくのに、我々老人が安心してバトンを渡すことができ、とてもうれしく思います。
- ・どの学年も一生懸命考えてえらいなと思いました。みんなの聞く態度もよかったです。児童会の読み聞かせとても良かったです。みんなで心を一つにして歌ったビリーブ、感動しました。
- ・インタビューは大きい画面で生の声が聞けて、よく伝わりました。とても良いアイデアだと思います。これからもすてきな大湊小学校にしていって下さい。